



トップ広告社がお届けする美容・ファッションのトレンドニュース♪

★日本で、世界で、美容室や美容師への支援がスタート★

新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受けて困難に直面している美容室や美容師をサポートするために世界各地や日本でもさまざまな支援策が始まっています。各国でいち早く支援を開始しているロレアルグループは美容業界への寄付やサロンへのマスク・消毒ジェルが無償提供を行うとしています。世界各国での都市封鎖や外出制限、自粛要請に伴い、各業界で売上への大きな影響が出ており、深刻な経済的困難に直面する場合も少なくないでしょう。2020年5月に一部の国では規制を少しずつ緩める方向に向かうなかで、コロナ収束後に視野をむけ、ヘアケア業界をサポートしようと企業が動き出しています！

😊 Sparty

「MEDULLA」をユーザーにダイレクトに届けるSpartyは、「美容師応援キャンペーン」を開始。休業期間中の美容室や美容師向け、無在庫販売ができるMEDULLAの導入を初期費用なしで無料サポートするほか、MEDULLA 1セットあたりの販売マージンを先払いしキャッシュフローを助ける。また、初回56%オフの特別価格で顧客に提供できるよう設定し、サロンやスタイリストのSNSでの販売促進につなげる。



😊 ミルボン

休業や時短営業を行う自社パートナーのサロンの顧客に向けて、「Aujua」と「milbon」製品の自宅への配送を始めた。限られた店舗でしか流通しない製品のため、リピート顧客が多く、こうした措置をとることで、美容室が休業中の客離れを防ぐとともに、利益をサロンに還元してサポートするのが目的。注文は同社ホームページからでき、普段、購入しているサロンの店舗名の申告が必要となる。



😊 ストックメデイーション

オンラインでの回答からパーソナライズしたヘアカラー製品「COLORIS」の提携を希望する休業中の美容室や美容師を対象に、商品の合計金額から2,000円引きした特別価格で販売できる支援策を発表している。



世界規模でのコロナ収束はまだまだ先になるかと思われていますが、今この厳しい状況だからこそ業界全体手を取り合って助け合い困難を乗り越えていこうという前向きな施策に今後も期待です★

美容サロンが行っているコロナ対策、取り組み

マスク	フェイスシールド	ゴム手袋	検温	消毒	まとめ
<p>施術者/お客様共にマスク着用は当たり前ですが、マスクがないお客様に「配布する」というサービスを取り入れているサロンも出てきている。関東エリアでネイル・まつエク12件/ヘアサロン97件の「マスク配布」のキーワードでヒットする。</p>	<p>関東エリアフリーワードで検索をすると、ネイル・まつエク313件ヘアサロン216件のサロンがヒットする。ヘアサロンよりも至近距離での施術になるネイル・まつエクの方がフェイスシールドの着用をしているという結果になった。</p>	<p>徹底しているサロンに関しては、施術者のみならずお客様にもゴム手袋の着用をお願いしている。SHIMAやEARTHなども実施している。新規のお客様を動員できるかどうかは、「徹底したコロナ対策」も重要になってきそう。</p>	<p>施術者だけではなく、お客様が来店した際に検温を実施しているサロンも多い。美容室のみならず飲食店やアパレルショップなども入店前に検温を取り入れている企業が増えている。【施術中専用マスク配布！】</p>	<p>サロンの店内や、備品の消毒は当たり前ですが、来店時に手洗い・うがい、お客様のスマートフォンやアルコール消毒を実施しているサロンもある。</p>	<p>左記でまとめた以外にも、席の稼働を実際の50%ほどに制限。雑誌の廃止。ドリンクの提供中止。等、様々な取り組みが行われている。緊急事態宣言は解除されたが、第二波が来るのでは？と依然として予断を許さない状況が続いています。例年、夏に向けて繁忙期となる美容業界ですが、今の状況の中新規集客の差が開くのは徹底的な対策が来ているサロンに軍配が上がるのではないだろうか？</p>



コロナの影響をモロに受けた12業種！

新型コロナウイルス感染拡大の影響で倒産した企業数が、35都道府県の114社に急増。3月末時点では25社だったが、5月1日までにさらに89社が倒産。負債額3億円未満と小型の倒産が少なくとも半数を占め、宿泊業や飲食業が目立つ。外出自粛や訪日外国人客の激減が体力の弱い中小・零細企業を直撃した。企業の資金繰りは日増しに悪化しており、倒産の増加傾向は続く恐れがある。



業種別では宿泊業が26社と突出し、飲食業の16社、アパレル関連の10社だった。地域別では関東が38社と全体の3割超を占め、中部の18社、近畿の16社、北海道の11社、九州の10社が続いた。中国は9社、東北は7社、北陸は3社、四国は2社。ほとんどが、新型コロナ関連の倒産であり、大企業や中堅企業に比べて資金余力が乏しい中小・零細企業への影響が大きくなっている実態がうかがえる。

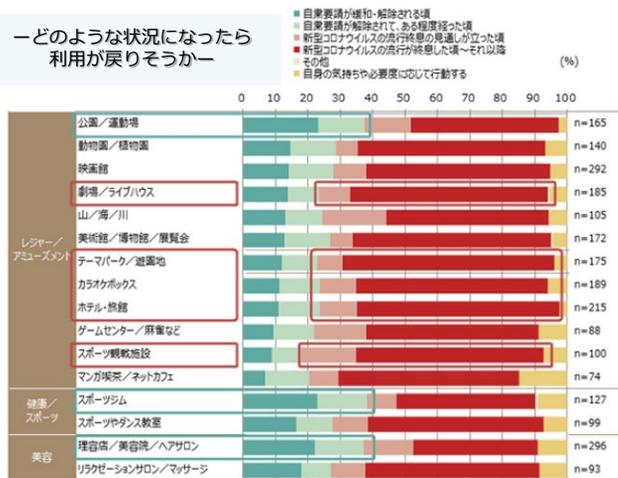
ネガティブな情報をお伝えしたわけではなく、顧客の方がどんな職業に就いているのか知っておく事も今後の集客戦略に必要な事ではないか？と思ひこの情報をまとめてみました☆クーポンの価格設定・メニュー等の見直しをしてみてください☆



コロナ自粛後に「やりたいこと」を調査★

新型コロナウイルスによって、緊急事態宣言もあり美容室は休業を余儀なくされたサロンも多数ありました。自粛生活をしている中「髪の毛を染めた…」でも美容室には行けない…などもありホームカラーに再燃が起りましたが、ホームカラーをやるのには今さら抵抗がある、セルフでやるのは怖い。など躊躇する方もたくさんいる中、自粛後にやりたいことで果たして美容室はどのような結果に…。

一のような状況になったら利用が戻りそうかー



「外食」が最も多い63.6%、それに続く「国内旅行」42.1% ショッピング41.9%、美容室は36.9%という結果に！他の娯楽施設等に比べて、高い割合で“やりたいことの上位”に入っているのではないのでしょうか。

PICUP! 美容室における5/26デイリー予約数が過去最高に！解除後、個人消費領域において活動が活発になりゲネシ記録を更新しました★

マツエクにも“抗菌力”を。

抗菌エクステとは、エクステを製造する段階で抗菌素材を練り込んで作られたもの。一般的なエクステも殺菌処理または無菌処理されているが、それはあくまで表面の菌をなくしているということ。抗菌効果はパッケージを開封した瞬間から少しずつ薄れていく。マツエクの装着後も継続的に雑菌の繁殖を防げる、というのが抗菌エクステならではの特徴♪

【マツエクによるトラブル例】
目のかゆみ、痛み、充血
まぶたの腫れやかぶれ

「マツエクのモチが気になってちゃんと洗えていないかも…」

ご自宅でのケアやアイシャンプーも重要だが…抗菌エクステは目元の粘膜付近で増殖しやすい黄色ブドウ球菌や大腸菌といった菌を抑制。毛の表面にコーティングするだけでは性能を長期間維持できなくなるため、原系に抗菌原料を配合。

通常のエクステのようにナチュラルorボリュームといった仕上がりが選べる、柔らかく馴染みやすい等、毛質も選択肢が広い！！お客様がより安心してマツエクの施術を受けられるよう、抗菌エクステを提案するののひとつの方法ですね☆

コロナ特別対応型 補助金が拡充されます

持続化補助金 & 事業再開支援パッケージ
最大150万円で集客・広告販路拡大が出来る!!

補助上限・補助率	通常枠	特別枠 (類型A)	特別枠 (類型B又はC)
持続化補助金 (販路開拓等)	50万円・2/3	100万円・2/3	100万円・3/4

【事業再開枠】50万円・定額(10/10) ※

【特別枠の申請要件】

類型A：サプライチェーンの毀損への対応

(例)・部品調達困難による部品内製
・出荷先営業停止に伴う新規顧客開拓 等

類型B：非対面型ビジネスモデルへの転換

(例)・自動精算機、キャッシュレス決済端末の導入
・店舗販売からE.C.販売へのシフト 等

類型C：テレワーク環境の整備

(例)・WEB会議システム、

【事業再開枠の対象】

業種別ガイドライン等に基づく、以下の感染防止対策

- 消毒、マスク、清掃
- 飛沫防止対策 (アクリル板・透明ビニールシート等)
- 換気設備
- その他衛生管理 (クリーニング、使い捨てアメニティ用品、体温計・サーモカメラ・キールシステム等)
- 掲示・アナウンス (従業員・顧客に感染防止を呼びかけるもの)

持続化補助金とは？

非対面販売の為のホームページの作成・チラシの作成、WEB広告等に使える補助金です。

事業再開枠の対象は？

ガイドライン等に基づく感染防止対策費として使えます。(消毒、マスク、清掃・飛沫防止対策等)

申請、応募方法について

補助金の応募、申請方法は経済産業省のサイトを下記のQRコードよりご覧ください。締切は6月8日10時にあります。申請には経営計画書も必要なので申請代行もオススメです。



編集後記

5月25日【月】全国の緊急事態宣言が解除され、経済活動が再開された。もちろん、コロナウイルス以前と全く同じとはいえないが、最悪な状態からは1歩前進した。本来であれば繁忙期となる7月以降、今年はどうなるのだろうか？この状況下で、新規集客の差が開くのは「価格が安い」「技術レベルが高い」という事だけではなく、「徹底的なコロナ対策が出来ている」という事が重要視されていくように思う。

HOTPEPPER Beauty 7月号

発行日：6/25(木)

申込〆切：6/5(金) / 原稿〆切：6/12(金)

HOTPEPPER Beauty 8月号

発行日：7/30(木)

申込〆切：7/3(金) / 原稿〆切：7/10(金)

サロンボード ヘルプデスク 0120-36-0493

発行人

(株)トップ広告社

TEL:03-5641-0661